

いまべつ

490



今別保育園入園式

－社会福祉法人 三笠苑－

今別保育園スタート！

平成17年4月5日、今別保育園（田中良光園長）では、新入園児41名の入園式が行われました。

今別保育園は、今年度から社会福祉法人三笠苑（佐藤和義理事長）の運営で新たなスタートとなりました。入園式では「これまでの伝統を大切に引き継いで、職員一同児童福祉の向上に努めてまいります。皆様のご支援ご協力をお願いします」と田中園長の挨拶がありました。

新入学おめでとう

平成17年度今別小学校の入学式が4月7日に行われました。16名の新入学児童は、名前を呼ばれると明るく大きな声で「ハイ」と答えていました。

新入学児童を紹介します。(()内は、みんなの夢)



太田 蘭丸くん
(みとこうもん)



太田 翔偉くん
(シヨベルカーのうんてんしゅ)



入江 真耶さん
(ほいくえんのせんせい)



相内 歩美佳さん
(ほいくえんのせんせい)



川村 紘平くん
(パンやさん)



唐川 恭代さん
(ほいくえんのせんせい)



大澤 昇くん
(トレーラーのうんてんしゅ)



太田 悠也くん
(りょうし)



笹谷 双葉さん
(おはなやさん)



小山 優花さん
(ほいくえんのせんせい)



小嶋 隆世くん
(トレーラーのうんてんしゅ)



工藤 将太くん
(しょうほうし)



山内 萌絵さん
(ほいくえんのせんせい)



中島 楓花さん
(ほいくえんのせんせい)



田中 深雪さん
(ほいくえんのせんせい)



須藤 柊熙くん
(しょうほうし)

ようこそさんには

今年度赴任された教職員・蟹田警察署今別駐在所員の皆さんをご紹介します。

町民の皆さんよろしく願います。

- ①出身地 ②前任地 ③趣味
- ④今別の印象 ⑤抱負

今別小学校



宮崎 泉 頭 教

弘前市 平内町立土谷小学校 人間観察 どこへ行っても女性気は元々。男性はひかえ目？子ども達は素朴。勤務校が変わるたびにいろいろな人との出会いがあります。それがたまたま楽しくて。今別でも期待しています。教育相談いつでもOKです。



吉田 英樹 教諭

青森市 佐井村立佐井小学校 読書 おいしいものがたくさんあつていいなあ。以前勤務していた場所と景色が似ていて親近感がわきました。とにかく精一杯頑張ります。健康だけがとりえなので、病気に負けない強い心と身体でけっぱります。



成田 絵里子 教諭

秋田県大館市 東通村

立老部小学校 読書

校舎正面の坂から見下ろす海がとてきれいで、「学校坂道」という曲がびつたりだなあと思いました。今別町に住み始めてまだ日が浅いのですが、地域の方々に温かく接していただいております。すてきな町だなあとこれからの生活にワクワクしています。新しい環境やシステムに慣れるのに精一杯の日々を送っていますが、今別の子どものためであることを精一杯して行きたいと思っています。至らない点が多々あるかと思いますが、宜しく願っています。



吉田 利志 事務主任

外ヶ浜町三厩 立第一田名部小学校 旅行 小学校3年生までは三厩で暮らしていたので、買い物はよく今別に来ていました。その頃と比べてや

はり少し町がさびしくなっただなあと思いました。下北で18年勤務してきましたが、今後は今別はもちろん東青の教育のために側面からサポートして行こうと思っています。何とぞよろしく願います。



中川 良恵 臨時講師

蓬田村 外ヶ浜町立平館小学校 バスケトボール 蓬田とは全く違う海と山の風景に感動しました。まさに絶景です。が、峠の道には苦戦しています。運転が苦手な私は、冬が来るのが恐ろしいです。一年間過ごした後に「楽しかった！」と言えるように何事にも全力を尽くして行きたいと思っています。あと冬道の運転も頑張ります。



伊藤 聖子 臨時講師

外ヶ浜町三厩 立新城小学校 音楽鑑賞 小さな頃から親しんでいたの今まで同様、海と山に恵まれたのどかな町という印象です。元気いっぱいの子ども達といっしょに勉強できることを楽しみにしています。のびのびと楽しく過ごしていきたいと思っています。精一杯頑張りますのでどうぞよろしく願います。



福土 幸代 臨時講師

外ヶ浜町三厩 町立三厩小学校 ピアノ (グレード試験に挑戦中) 学校から見える海がとてきれいだなあと思いましたが、それと、子ども達の反

応がすぐいい！体育館での集まりも先生と子ども達が近くてアットホームな温かさが合ったように思えました。小さな頃からなじみの深い今別で働くことができてうれしいです。元気いっぱいの子ども達に負けないように私も元気いっぱい頑張ります。

今別中学校



森 内 嘉 一
校長

青森市 青森市立浦町中学校 花の世話 スポー ツ観戦 津軽半島の北の都。昭和40年5月に蟹田町から、今別町の海岸道路を徒歩（ウォーキング）で竜飛まで行ったことがあります。その時以来、この美しい海岸を持つ今別町に一度は住んで見たいと思っていました。その夢が叶い、今はとてもうれしい。

地域、町民、保護者、教職員との出会いを大切にし、今別中学校の生徒115人の秘めたる可能性をさらに引き出すために全力で頑張りたいと思います。そのために「明るい認め合う職場づくり」と「信頼感に満ちた学校づくり」を推進する所存であります。



高 坂 幸 乃
臨時講師

青森市 青森市立新城中学校 トランペット、スノーボード、旅行 出会う人たちが皆さん気さくで明るく、あつたかい町だと感じました。経験も少なく未熟ではありますが、生徒たちと共に喜び、笑い、成長して行きたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



元 木 龍 太
臨時講師

青森市 なし バスケツト、釣り 海と山に囲まれ自然に恵まれている。人情豊かでまとまりがある町。釣りの穴場がたくさんある。フジテレビが入るのでうらやましい。今別に来て一ヶ月、まだまだわからない所、いたらない所が多いですが、今中の、そして今別町の一員として一杯頑張りたいと思っています。皆さん、よろしくお願ひいたします。

県立今別高等学校



木 村 正 範
校長

鰺ヶ沢町 県立木造高等学校 特にありませんが、

特技は津軽神楽です。海、山、川と自然に囲ま

れ、風光明媚な土地で特に校舎から望んだ海の景色のすばらしさには感動しました。町の人も気さくに声をかけてくれ、純粋な気風が残っていると感じました。平成19年度校舎化という現実が目の前にあり、非常に厳しい環境の中ですが、今別高校生個々の特性を引き出し、生徒一人ひとりを大事にする教育を進めていきたいと考えております。自分でできることを誠実に実行できればと思っています。



秋田谷 ふみ子
教 諭

つがる市（旧市浦村）県立深浦高校 特になし 昔からの伝統を大切に守り、受け継いでいる印象を受けました。生徒一人ひとりが個性や能力をのばすための手助けを精一

杯行つていきたいと思います。



道 川 三若子
教 諭

弘前市 県立青森商業高校 体を動かすこと 海が綺麗だと思いました。美味しい海の幸が食べられると聞き楽しみです。初めての転勤で、今までやったことのない仕事も沢山ありますが、早く仕事を覚えられるように頑張りたいと思います。生徒とも早く打ちとけて、一緒に授業や行事を精一杯頑張りたいと思います。



内 山 清 人
臨時講師

平賀町 県立大間高校 ドライブ、ホルンの演奏 前任校の大間も風が強く、荒波が押し寄せるところで

した。似た自然環境の中で
すんなりと入り込むことが
できそうだと感じました。
文化部と運動部の顧問を
掛け持つことになりました。
生徒と共に心と体をしっか
り鍛えたいと思います。趣
味の音楽で地域に貢献して
いきたいとも思っています。
よろしく願います。



石岡 祐輔
臨時講師

つがる市（旧木造町）
県立鰯ヶ沢高校兼木造高
校車力分校 体を動かす
こと。 最初、地図で今
別を見たときは「はじっ
だ・・・」と思い、少し
不安になりましたが、実際
来て見たらとても良い所
でした。山も海もあり、自然
豊かな点やおいしい海産物
や山菜がたくさん採れそ
うな点が好きです。 早く
今別での生活に慣れ、学校
はもろろん今別の皆さんに
好かれるような教師になり

たいです。町中をブラブラ
歩いているのを見かけたら、
少し恐そうな私ですが、気
軽に声をかけてください。
一生懸命頑張りますので、
どうぞよろしく願いま
す。



長谷川 雅子
非常勤講師

今別町 今別町立今別
中学校 食べ歩き 一
番住みやすいところです。
まちの人は優しく接してく
れます。 母校で勤務摺
ることができ、大変うれし
く思います。皆さんと楽し
く明るい授業をしていき
たいです。 よろしく願
います。

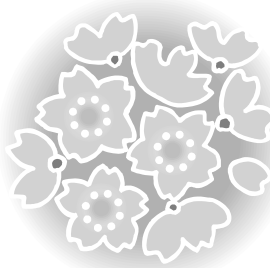


今別駐在所



佐藤 雅樹
主 任

青森市 青森市 ス
キー、釣り 海岸線がと
ても綺麗であり、自然の豊
かな所だと感じました。
交通事故や犯罪のない町
づくりのため、皆さんに協
力をいただいて頑張りたい
と思います。
自然豊かな今別に來たの
でぜひ海釣り、川釣りを楽
しみにしています。



皆さんよろしく願います。



平山 良子
保育士



吹田 ゆみ子
保育士



木津谷 恵
主任保育士



田中 良光
園 長



岡本 京子
調理員



相内 章子
看護師



田中 美香
保育士



法務大臣から多年の活動に感謝状



左から小鹿町長と相内さん

このほど、相内光穂さん（大川平）は、平成4年10月から平成17年3月まで、多年にわたり人権擁護委員として人権の擁護と、人権思想の普及高揚に尽くされたとして、法務大臣から感謝状が贈られました。

相内さんは、「これからも明るい町づくりのため協力して行きたい」と述べ、小鹿町長からは、相内さんの労をねぎらうとともに、今後の町づくりへの協力をお願いしました。

「今別の荒馬」の指導で表彰



左から佐藤豪さん、向井さん、小鹿町長、松本教育長、平野内昌男さん

このほど、向井誠浩さん（東京都在住）が、「今別の荒馬」の指導等で東京都教育委員会から表彰され、荒馬保存会の方々と町へ報告に訪れました。

向井さんと荒馬との出会いは、子どもの頃からお母さんと共に、今別のねぶた祭りに参加したのが、荒馬を知るきっかけとなったそうです。このたびの表彰は、東京都でサークルや保育園児に荒馬を指導したことが、他の

模範と認められたものです。

向井さんは、「荒馬を普通に指導していただけ、まさか表彰されるとは思いませんでした」と話していました。

小鹿町長や荒馬保存会の方々も「すばらしいことです。荒馬がこのような形で紹介されて大変喜ばしい。これからも機会がありましたら、荒馬の普及にご協力をお願いします」と感謝の意を表していました。

春の交通安全運動

4月6日から15日まで春の交通安全運動が実施され、町内でも一斉に無事故無違反を願い運動が繰り広げられました。



今別町交通安全母の会による早朝呼びかけ運動

ちゃんと見て きちんと渡ろう 横断歩道



新一年生の交通安全指導（今別小学校）



今別町交通安全協会による看板設置運動



今別町ライオンズクラブによるドライバーへの呼びかけ運動

今別川

— 自然の川をめざして —

「今、何ができますか」 第二話



今から約45年前（1960年）、アユの研究で有名な京都大学の宮地先生は嘆いています。

「川の流ればダムによって寸断され、底の石や泥は土建業者に運び去られる。・・・その上、川の安定を保証すべき森林は次々に切られていく・・・」

思えばこれは日本全国、各地で見られた姿でした。

列島改造、大開発時代です。都会の巨大ビル、地下鉄工事、高速道路、新幹線、大型林道、ダム、海底トンネルなどのパブルのはじけた今は、高度成長経済のつげが、公害や自然破壊として出回っています。地方（田舎）切捨て政策のさびしい結末も、誰もが見るとおり。



澤田 瑞穂さん
（今別八幡宮宮司）

全国的な反省の声におされて、建設省（国交省）河川局は平成3年、開発との調和をめざす多自然型川作りの通達を出しました。それを受けて、全国の河川でこれまで既に6、000件近い多自然型改修が行われています。青森県でも「森と川と海の密接なつながり」のための「保全と創造の条例」を制定しました。ただし、今はお金がないので、多自然型への取組み予算はほとんどないようです。ならば、今、何百万、何千万とかけなくてもできることを考えてみたいと思います。

たとえば、自然に川に遡上してアユが増えるような、何か手助けはないでしょうか。今別川の中、下流は河床沈下で、浮石状の瀬が少なく、アユのえさとなる藻がつくように、こぶし大の石を皆で瀬に投げ込んで見ませんか。小学生の参加も歓迎です。集まる日時や場所は次回にお知らせします。

～アリの体験から～



Good Morning Imabetsu! Before I came to live in Imabetsu, I knew about a few aspects of Japanese culture like karaoke, tea ceremony, and the writer Haruki Murakami. The April 3rd edition of the New York Times magazine, a section of one of the most read newspapers in America, featured an article about Japanese art. The focus was on Tokyo, but Hirosaki born Yoshitomo Nara was in it too! He has become so famous lately that my mom even sent me a postcard of one of his drawings. Of course, I can get plenty of Nara stuff here but... There is an exhibit of Nara's work until May 22nd in Hirosaki at the Yoshii Brick Brewhouse.

【おはよう、今別！私が今別に来る前は、日本の事はカラオケとかお茶とか村上春樹という作家とかちょっとしか知りませんでした。アメリカで読者が多い新聞社の発行している雑誌の4月3日号では日本の現代美術特集をしていました。その特集の焦点は東京でしたが弘前で生まれた奈良美智が載っていました！最近の彼はニューヨークにいるお母さんが奈良の絵はがきを送ってくれるほどの人気があります。もちろん奈良の絵はがきは青森でもいっぱい売っていますけど...今、奈良の作品は弘前の吉酒造煉瓦倉庫で5月22日まで展示しています。Tel.0172-32-2232。マイおすすめ、ぜったい行こう！】

Since I've been in Japan, I have been introduced to lots more Japanese culture. Perhaps the best example is Yosakoi. Its all over Aomori, and the rest of Japan, and its awesome! I've been dancing with the Imabetsu group since last year and it has allowed me to feel like a part of this town, rather than just an alien with blonde hair. On April 10, members of the Yosakoi group danced on stage with the musical group Shirakami at Aomori's Bunka Kaikan. Some of the kids performed a Yosakoi dance and the adult members did Arama dance. It was so exciting to watch! I felt proud to live in Imabetsu and know Arama.

【今別に来てから今まで、私はたくさんの日本の文化を紹介されました。一番は多分よさこいソーランです。よさこいソーランは青森県でも全国でもはやっていて最高ですね！去年から今別の北天舞悠と一緒に踊っています。それで、金髪のエイリアンじゃなくて今別町の人になった感じがします。4月10日、よさこいのメンバーが青森文化会館で白神グループと合同で踊りました。子供たちはよさこいソーランをして大人のメンバーが荒馬踊りをしました。それを見て胸がわくわくしました！私は今別人の一人としてプライドを感じました。】

During the concert, an American musician played the Tsugaru shamisen with the group. He spoke some Japanese. It was really cool to see a foreigner playing the shamisen, the exchange of cultures. It made me want to learn to play it! But then it looks quite hard..

【コンサート中、アメリカ人のミュージシャンは白神とともに津軽三味線を引き、ちょっと日本語を話しました。外国人が三味線を引くのを見てすごくいい感じを受けました。文化交流はいいことだと思います。彼を見て私も三味線を習いたいけど...。へばな！】

こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～

今月のテーマは「健診を受けよう②」です。

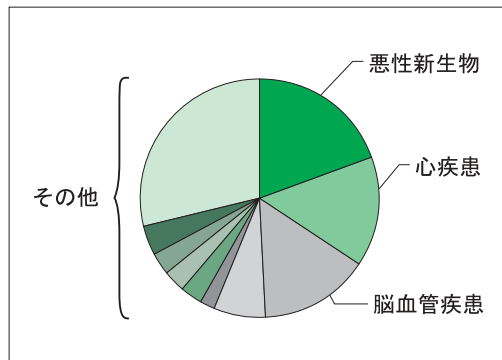


現在、日本は世界でもトップレベルの長寿国ですが、都道府県別でみると、青森県の平均寿命は全国で最下位となっています。また、死亡原因は全国でみると悪性新生物、脳血管疾患、心疾患が全体の6割を占めていますが、昨年の今別町における死因も下記のとおりで、死因上位の病気の原因と関わる生活習慣病が大きな問題となっています。

【今別町における主な死亡原因】

順位	疾病名	割合
1位	悪性新生物（がん）	19.4%
2位	心疾患	14.9%
	脳血管疾患	14.9%

（平成16年1月～12月末まで）



【がん検診の必要性】

今別町の死因の1位である悪性新生物（がん）は、全国でも死因の1位を占め、現在では国民の3人に1人はがんで死亡するほど、誰もがかかる可能性のある病気です。がんは最近では治療法の研究が進み早期に発見し治療をすれば決して「不治の病」ではありません。ただし多くの場合早期では自覚症状がないため、がんは検診以外で発見することはなかなか難しいので、年に1回の検診は必要なのです。

【生活習慣病の怖さ】

それは、悪化しない限り、自覚症状が現れないということです。死因の上位を占める心疾患、脳血管疾患は、じわじわとあなたにも忍び寄り、急激に重症化することもあります。ただし、これらの病気は普段からの生活習慣（食生活、運動習慣など）に大きく左右されるため、あなたの心がけ次第で防げる場合もあります。そのためにはまず、年に1回は健診を受け、現在の自分の健康状態を知ることが必要ですね。

4月中旬より、各地区の保健協力員さんが各世帯をまわり、「健診申し込み書」を回収していますが、みなさんは申し込まれたでしょうか。6月から各地区で健診が始まります。まだ申し込んでいない方でも、当日会場へお越しいただければ受診できます。

健診について、何か不明な点がございましたら、お気軽に役場住民福祉部環境福祉担当保健師までお問い合わせください。

《5月の環境福祉担当の行事予定》

事業名	日時	受付時間	会場
予防接種（ポリオ・三種混合）	5月18日（水）	12：30～13：00	今別診療所
股脱検診	5月26日（木）	9：30～10：00	開発センター

4月1日付けで行われた役場職員の人事異動をお知らせいたします。

★ 町長部局

部 署	新		氏 名	旧		備 考
	所 属	職 名		所 属	職 名	
総 務 部	行政・財政・管財	主 幹	綿 谷 有 子	出納室	主 幹	
	企画・商工・観光	次 監 係 長 係 長 主 幹 主 幹	野土谷 勝 則 唐 川 裕 子 藤 巻 いつ子 神 寿 徳 高 木 専九郎	給食センター 今別保育園 今別保育園 税務・徴収 行政・財政・管財	所 長 主任保育士 保育士 主 幹 主 幹	
住 民 福 祉 部	環 境 福 祉	係 長 係 長 主 任	伊 東 実 小 倉 勝 子 山 崎 真 直	社会福祉協議会 住民保険 ひより	係 長 主 任	社会福祉協議会研修から 社会福祉協議会へ研修
	住 民 保 険	係 長 主 幹	中 道 時 男 小 鹿 輝 美	建 設 環境福祉	係 長 主 幹	
産 業 建 設 部	農 林 水 産	係 長	斉 藤 始	環境福祉	係 長	
	建 設 収 納	係 長	伊 東 実	環境福祉	係 長	
出 納 室	出 納 室	主 幹	相 内 裕 子	行政・財政・管財	主 幹	
な か や ま 荘	な か や ま 荘	寮 母 寮 母 寮 母 寮 母 寮 母	一 戸 美夜子 吉 田 やさ子 嶋 中 杉 子 阿 部 たく子 阿 部 純 子	今別保育園 今別保育園 今別保育園 今別保育園 今別保育園	園 長 保育士 保育士 保育士 保育士	
デイサービスセンター ひ よ り	デイサービスセンター ひ よ り	係 長 係 長	工 藤 明 美 田 中 清 隆	中央公民館 企画・商工・観光	係 長 係 長	
併任解除			石 澤 幸 男	今別診療所	所 長	

★ 教育委員会

部 署	新		氏 名	旧		備 考
	所 属	職 名		所 属	職 名	
教 育 委 員 会	小 学 校 中 学 校	係 長 主 幹	関 恵 子 佐々木 まゆみ	今別保育園 今別保育園	保育士 保育士	
	給 食 セ ン タ ー	所 長	南 ひとみ	住民保険	係 長	

★ 研 修

部 署	新		氏 名	旧		備 考
	所 属	職 名		所 属	職 名	
社会福祉協議会	社会福祉協議会		小 倉 勝 子	環境福祉	係 長	

★ 退 職（3月31日付）

定年退職 嶋 中 由 勝
 勸奨退職 新井田 優 子・大 畑 恒 子・中 村 まき子
 一般退職 木 村 清 一（2月2日付）

今別駐在所からのお知らせ

今年も山菜採りシーズンがやってきます。

今年は雪が未だ残っている場所があります。足元に十分気をつけ絶対に無理をしないで下さい。

山には必ず2人以上で出かけましょう。

非常用食料、雨具、マッチなどを持っていきましょう。

山に入ったらお互いに声をかけあい早めに下山をしましょう。

もしも遭難したときは

- ・迷ったと思ったら、無理して歩きまわらないこと。
- ・高い木や目立つところに白いタオルなど目印を付けましょう。
- ・夜、山の灯台の灯りが見えても絶対に歩き回らないで、救助隊が来るのを待ってください。
- ・ヘリコプターが捜索に来たときは合図をしてください。

遭難をしないようにして楽しく山菜採りをしてください。

連絡先 今別駐在所 ☎35 - 2029 ・蟹田警察署 ☎22 - 2211



荒馬の里資料館・釣堀 ~今年もオープン~



昨年8月6日にオープンしました「荒馬の里資料館」が、今年もオープンしています。

資料館は、旧大川平小学校を活用し、扇ねぶた・太鼓・荒馬の衣装・写真などを展示し、荒馬の紹介をしています。

また、昨年好評だったプールを利用した釣堀も5月1日から営業を再開します。

ヤマメ・イワナ・ニジマスなど釣ることが出来ますので、ぜひご家族でお出でください。」と実行委員会の嶋中広明会長が話していました。

そのほかヤマメ・イワナ・ニジマスの販売も行ないますので、必要な方はお申し出下さいとのことです。

■資料館開館日

毎週土・日曜日10:00~15:00 無料

■釣堀営業日

毎週土・日曜日10:00~15:00

- ・竿 1本 100円(えさ付)・ニジマス 1kg 1,200円
- ・イワナ 1kg 1,500円 ・ヤマメ 1kg 1,700円
- ・持ち帰り袋 1枚200円(氷つき)

※ 荒馬の里実行委員会
会 長 嶋中広明
☎35-3355

今別婦人会からのお知らせ

夏に向けてかわいいお子さんに 手づくり浴衣はいかがですか!!

今別婦人会では、6月から「和裁教室」を開催します。普段、針仕事をしていない方でも作りやすい、子どもの浴衣を作ることにしました。

自分の子どもやつしゼントにも最適。

夏に向け、皆な輪になって、かわいい手づくり浴衣に挑戦しましょう。

なお、会員意外でも大歓迎! (特に若いお母さん大歓迎)

<材料費は、自己負担となります>

お問合せ

今別婦人会 会 長 山内 和子 ☎35 - 3064

事務局 嶋中久美子 ☎35 - 2084

5月12日は民生委員・児童委員の日です。

「あなたの相談相手ー 民生委員・児童委員はいつもそばにいます」

「言うことをきかない我が子について手をあげてしまう」、「近くに知り合いがなくて寂しい」、「高齢者の両親の介護に疲れている」、「子どもが家に引きこもりがちだ」等々。老後の心配に子育ての不安等、私達の取り巻く心配事の種はつきません。

でも、そんな心配ごとを解決していくのが、あなたの町の「民生委員・児童委員」です。民生委員・児童委員は、「民生委員法」、「児童福祉法」によって設置された地域住民を支援するボランティアです。人には様々な悩みがあります。困った時は、民生委員・児童委員にどうぞご相談ください。

お問合せ：住民福祉部環境福祉 ☎35 - 2465 (直通)

◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成17年 5月21日 (土)

午前 9 時～午後 3 時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成 田 リセ子

(☎: 35 - 3860)

当日、用事などで来所できない方は、自宅でも
相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

社会福祉協議会からのお知らせ

新任の生活支援員を紹介します。

このたび、小鹿とし子さん
(寺町) が青森市社会福祉協
議会会長から委嘱され、生活
支援員になりましたのでよろ
しくをお願いします。



生活支援員
小鹿とし子さん

お問合せ：今別町社会福祉協議会 ☎35 - 3081

みんなで祝おう

お 知 ら せ

「今別町町制施行50周年」

「今別町・知内町友好町締結15周年」

日 時:平成17年5月8日(日) 午前11時

場 所:今別町開発センター(式典会場)

※お問合せ:役場総務部 ☎35-2001

『海峡いまべつ春まつり』

日 時:平成17年5月8日(日) 正午～午後7時

場 所:海峡あすなろ公園

※お問合せ:今別町観光協会(今別町商工会内) ☎35-2014

[当日は、会場にて『今別牛』を販売いたします。]

まちの行事予報 5 / 1 ~ 6 / 10

イ

マ

ダ

ス

日 曜	行 事 予 定	場 所
3 火	<憲法記念日>	
4 水	<国民の休日>	
5 木	<こどもの日>	
8 日	今別町町制施行50周年記念式典及び 知内町友好町締結15周年記念式典 (開発センター) 海峡いまべつ春まつり (海峡あすなろ公園)	
15 日	今別中学校体育祭	
29 日	今別小学校運動会	
31 火	固定資産税第1期納期限	

宮本善次郎

(96) 村元

山田力太郎

(87) 奥平部

相内輝夫

(60) 鍋田

成田治昭

(62) 山崎

田中俊英

(55) 大川平

お悔み申し上げます

嶋中幸

太(忠幸)二股

坂本楓

華(広司)浜名

加賀谷千

波(宏幸)今別

お誕生おめでとうございます



戸

籍

の

窓

口

(3月1日から31日の届出分)

今別の姿(平成17年 3月31日)

面 積 125.27km²
人 口 4,057人 (-65)
男 1,911人 (-32)
女 2,146人 (-33)
世帯数 1,655世帯 (-16)
() 内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の
時に住民保険担当へ申し出て下さ
い。また、東奥日報・東奥ウェブ
についても同様に申し出て下さい。

げん き び と 町の元気人 ⑭



八戸 均さん(西岡)

今別町を盛り上げたい!!

4月から平内町商工会から今別町商工会に赴任してきた八戸さんをご紹介します。

八戸さんに商工会活動の抱負を尋ねたところ、「商工会は、地域の商工業が事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う団体です。商工会地域においては厳しい環境にあると思いますが、様々な課題について皆様と一緒に取り組み、今別町を盛り上げていけたらと思います。

今別町1年生ということで、風習、町民性に至るまでいろいろ教えていただかなければなりません。皆さん宜しくご指導のほどお願いいたします。まずは、イベントなどを通して交流を図り、多くを学びたいと思います。それから趣味は、パソコンいじりと炊飯器の料理です」と話していました。

八戸さん、どうか町活性化のために頑張ってくださいようお願いします。頑張れ元気人!

町では、20代・30代の元気人を探しています。自薦・他薦かまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから ⑭



H14. 12. 19生

野土谷光志さん(大川平)の長男
侑斗とちゃん
元気で思いやりのある子に育ってほしい。
(母 かあるさんの願い)



H14. 12. 28生

嶋中 修さん(山崎)の長男
直人とちゃん
たくましく強い男の子になってね
(母 和子さんの願い)

町に住所を有する3歳以下(平成13年4月2日誕生日以降)の子どもさんを掲載しています。

健康な歯は毎日の食事から ～歯にいいおやつ①～

「歯と口の健康」は「食」と重要な関係があります。よく噛むことは、顎の発達や歯並びがよくなりますし、だ液の分泌も促すので、むし歯の予防にもなります。黒ゴマ、白ゴマ、スキムミルクをふんだんに使った手作りのおやつ。家族みんなで作ってみてはいかがですが。

『おからせんべい』

～材料(4人分)～

おから・・・200g	塩・・・小さじ1/2
薄力粉・・・120g	スキムミルク・・・20g
強力粉・・・120g	水・・・50cc
砂糖・・・80g	揚げ油・・・適宜
黒ゴマ・・・50g	
白ゴマ・・・30g	

～作り方～

①材料を全部あわせて、水約50ccを加えながら練り合わせる。

(おからの乾燥具合に合わせて、水の量を加減する)

②①を麺棒などで薄く伸ばして、低温の油で揚げる。



健康料理コーナー

いまべつ

議会だより

No. 143

発行／青森県東津軽郡
今別町議会
編集／議会広報委員会

あなたと共にあゆむ

3月定例会で きまったこと

第354回3月定例会は3月11日招集され、17日までの7日間の会期で開催されました。今議会は新年度予算を審議する議会でもあり、小鹿正義町長の施政方針のもと提案された平成17年度の一般会計をはじめ各種会計予算、平成16年度の補正予算、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例など21件、専決報告等6件、いずれも原案どおり可決されました。

また、今議会では5議員から一般質問があり、町政のあり方や将来にむけて進むべき方向について質疑をいたしました。

条例関係

- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例
- 町の財政運営計画や近隣町村の各委員会の委員報酬を勘案し、減額改正するものである。
- 今別町農業経営近代化協同利用施設設置条例の一部を改正する条例

現在の施設の利用状況からその使用範囲を拡大するため改正するものである。

- 荒馬の里体験農園設置条例の一部を改正する条例
- 体験農園の使用状況から使用期間を延長するため改正するものである。
- 荒馬の里活性化センター設置条例の一部を改正する

現在の利用状況から使用

料を改正するものである。

- 青森地域広域事務組合と青森地域広域消防事務組合の規約の変更について

市町村合併により構成団体に変更があったため、それぞれの組合規約を変更するものである。

平成17年度 予算関係

- 一般会計
- 歳入歳出それぞれ予算総額22億6、963万1千円とした。歳入の主なものは、町税2億3、835万5千円、地方交付税13億5、740万円、基金繰入金1億4、468万6千円、町債1億9、630万円。
- 歳出では、町の基幹産業振興のため、ハウス整備土地造成費300万円、基幹産業振興事業補助金60万円、漁業振興事業補助金90万円。
- 国民健康保険特別会計・事業勘定
- 歳入歳出それぞれ予算総額4億3、030万円とした。
- 国民健康保険特別会計・診療施設勘定
- 歳入歳出それぞれ予算総額1億9、527万4千円とした。

平成16年度 補正予算関係

- 老人保健特別会計
- 歳入歳出それぞれ予算総額5億5、913万7千円とした。
- 介護保険特別会計・保険事業勘定
- 歳入歳出それぞれ予算総額2億8、482万5千円とした。
- 介護保険特別会計・介護サービス事業勘定
- 歳入歳出それぞれ予算総額3億2、420万3千円とした。
- 水道事業会計
- 収益的収入及び支出については、収入額9、837万2千円、支出額1億969万3千円。資本的支出では、6、195万3千円とした。
- 一般会計
- 歳入歳出それぞれ4万7千円を増額し予算総額を26億981万3千円とした。
- 補正の主なものは、繰越明許費では、遊技場等解体工事費と現年度発生公共土木施設災害復旧事業、現年度発生農業用施設災害復旧事業の3件を年度内の事業完成が見込めないことから繰

越明許費として計上。

歳出では、財政調整基金積立金として4千万円を補正計上。歳入では、普通交付税の精算交付金266万5千円、公共土木施設災害復旧事業債に550万円を補正計上。

●国民健康保険特別会計・事業勘定

歳入歳出からそれぞれ30万1千円を減額し、予算総額を5億787万5千円とした。

●国民健康保険特別会計・診療施設勘定

事業の進捗状況により所要の経費を調整、予備費で調整し、予算総額に変更なし。

●介護保険特別会計・保険事業勘定

歳入歳出にそれぞれ9万4千円を増額し、予算総額を2億8、665万1千円とした。

●介護保険特別会計・介護サービス事業勘定

歳入歳出からそれぞれ309万2千円を減額し、予算総額を3億2、967万1千円とした。歳入では短期入所生活介護費を730万円補正計上、一般会計繰入金を1、790万5千円

を減額補正。歳出では事業の進捗状況により所要の経費を調整。

専決・その他

●今別町税条例の一部を改正する条例について

不動産登記法の全部改正により税条例の条文の一部を改正するものである。

●専決処分5件については、市町村合併に伴い構成団体に変更があったため組合規約を変更するものである。

第352回臨時会

平成17年1月26日、第352回臨時会が招集され10件の議案について原案どおり可決しました。

●負担附寄附の受領について

寄附者、青森市古川ワダカン食品工業株式会社、破産管財人・石川隆司氏より

今別町大字山崎字山崎64の1

宅地 6、585・08平方メートル

今別町大字山崎字山崎64の4

宅地 823・62平方メートル

建物・遊技場 1、54

6・85平方メートルを建造物の解体費用の半額を負担する条件で町に寄附をするものである。

●災害復旧事業の施行について

昨年8月19日、9月29日、30日にかけての豪雨による母沢地区を含め四ヶ所の農業災害復旧事業を土地改良事業で施行するものである。

●平成16年度今別町一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ2、173万2千円を増額し、予算総額を25億8、820万5千円とした。歳出では、寄附を受ける遊技場の解体工事費1、499万4千円、情報ネットワーク機器の移設工事費31万8千円、農業用施設工事費813万5千円を補正、歳入では農業用施設災害復旧事業補助金513万5千円、遊技場解体工事負担金749万7千円、道路整備事業債600万円、農業用施設災害復旧事業債310万円を補正計上。

●平成16年度今別町一般会計補正予算（専決第一号）

歳入歳出にそれぞれ70万1千円を増額し、予算総額

を25億6、647万3千円とした。北海道新幹線工事決定に伴う旅費23万1千円、町営住宅屋根葺替修繕料外49万1千円を補正、歳入では、建物災害共済金34万1千円を補正。

●平成16年度今別町一般会計補正予算（専決第二号）

中央公民館の改修工事に伴う経費63万円を補正、予備費で調整のため予算総額に変更なし。

●専決第三号から第七号までは、市町村合併による青森県市町村職員退職手当組合規約を変更するものである。

第353回臨時会

平成17年2月21日、第353回臨時会が招集され4件の議案について原案どおり可決しました。

●今別町保育所に関する条例の廃止について

今別町立保育園の民間移譲に伴い、保育所設置条例を廃止するためのもの。

●町有財産の無償譲与について

今別町立保育園の民間移譲に伴い、建物については無償譲与とし土地については保育園設置運営の用に供

することを貸付けの条件として10年間無償貸与とするものである。

移譲先・南津軽郡平賀町社会福祉法人 三笠宛
代表者・佐藤和義氏

●平成16年度今別町一般会計補正

歳入歳出にそれぞれ2、156万1千円を増額し予算総額を26億9、076万6千円とした。豪雪に伴う除排雪経費に1千万円、災害復旧工事請負費1、100万円、公共土木災害復旧国庫負担金776万1千円、災害復旧事業債380万円を補正計上した。

議会を傍聴してみませんか

議会の傍聴は、名簿に氏名と住所を記入するだけで、どなたでも傍聴できます。

次回の定例会は6月です。

いっぱん質問

3月の定例会では、5人の質問者がありました。
その主な内容を要約してお知らせします。

中島 邦彦 議員

学校の防犯対策は

質問

大阪の小学校に同校の卒業生が包丁を持って侵入し、教職員3名を殺傷させる事件が発生しました。わが町でも学校でいっような事件が起こるかわかりません。そこで、児童・生徒や教職員の安全を守るためにどのような対策がなされているのか伺います。

長弁 教育 教答

大阪府や京都府の小学校で児童が襲われる事件が相次いだことから、学校の安全管理について、国で作成した「学校に不審者が入り込んだときの危機管理マニュアル」等に基づき、各学校の実情に合わせて対策を講じているところです。

また、各学校においては来訪者に対してのインターホンの使用、来校時の事前

連絡、防犯訓練の実施等により学校内の安全管理を徹底し、児童・生徒の安全確保に努めております。

山村広場に 夜間照明を

質問

山村広場は今別中学校の野球部が使用していますが、照明がないため薄暗いなかで生徒は懸命にボールを追っています。そこで、財政が厳しい中ではありますが、来年度は営業停止予定である町営スキー場の夜間照明を、山村広場に活用できないものか伺います。

長弁 教育 教答

山村広場については、夏場は午後6時30分まで今別中学校が部活動で利用しておりありますが、その他の体育団体の利用は少ない状況にあります。

施設の利用状況や事業効果を考えると、多額の経費を要する夜間照明灯の移設

は無理であると思います。



山村広場

浜名地区へスクー ルバスの運行を

質問

浜名地区へスクールバスを運行してほしいとの要望が多く、町の教育委員会に要望書を提出したところ、運行はできないとの回答であったと聞いています。運行できるよう検討したいという前向きな姿勢もあつたようですが、その内容について説明願います。

長弁 教育 教答

浜名地区へのスクールバス運行の要望書は、小学校長とPTA会長の連名で提出がありました。

スクールバスの運行基準は、学校の統合に伴う遠距離通学児童・生徒の通学条件の緩和を図るためや、特別な事情によって児童・生徒の通学に困難をきたす通学区等となっております。

また、スクールバスの補助対象基準が児童は4キロ以上、生徒は6キロ以上の通学距離と規定されていることから、バスの効率的運行と管理面を考慮し、浜名地区への運行を見合わせることにしたものです。

富士和比古 議員

不況に対する 具体策を示せ

質問

長引く不況と政府の三位一体改革で、町民は仕事がなく悩んでいます。いつになれば明るい兆しが見えてくるのかと不安の声が多く聞かれます。

以前にも、農漁業の振興と地場産業の育成を図るた

めに専門のプロジェクトチームを作ったかどうかと提案しましたが、一向にそのような動きがみられません。

財政が厳しい実態を町民に知っていただくのも必要ですが、町民に夢と希望を与えていくのも町長の責務だと思います。そこで、町民の生活を守るため、安心して暮らせる町を築くための具体的な展望を伺います。

長弁 町答

当町は幸いにも海に面しており豊かな農地もあります。これらを活用し住民に働く意欲を持っていただくことを大きな課題と認識していま

す。そのため、休耕開田農地を開発する考えであります。通年農業に期待し、農業生産法人の育成を図りながら休耕田の活用が可能かを検討するため、職員の配置を考慮しているところです。また、鍋田のガラスハウスを利用していくために、適正作物や、栽培方法の研究にもあたりたいと考えております。

また、加工場の誘致を図りながら、将来開通するであろう北海道新幹線の工事

を見据え、特産物の開発に力を注ぎ、働く場の確保を進めていきたいと考えております。

生活福祉資金制度のPRを

質問

仕事がないことによる生活の苦しさから消費者金融を利用したり、詐欺の被害にあつて大変な思いをし、悩んでいる人が多くいるようです。このような社会的弱者を救済するために、公的な生活福祉資金制度があります。消費者金融にかけ込む前にこのような制度を活用したら、苦しんでいる人を少しでも救えたのではないかと残念に思います。

公的な制度には生活資金や住宅資金、修学資金などの種類があり、返済についても据え置き期間を設け、低金利のものや無利子のものもあります。多くの利点のあるこの制度のPRがわが町ではどのようになされているのか、また、どのくらいの利用者があるのか伺います。

部 井 住参

ご質問の資金制度の業務は社会福祉協議会で行っております。

各種資金制度については、困りごと相談日と併せて月1回、毎戸ヘチラシを配布し周知しております。その他、年4回発行している「今別社協だより」に制度の内容を掲載しPRに努めております。また、地区の民生委員も相談に応じるようになっております。利用については、16年度で6件の利用がありました。社会福祉協議会では専門の相談員も配置しております。それぞれの事由があると思いますので、相談することをお勧めします。

学校の安全確保の対策は

質問

最近、校舎に不審者が侵入し児童・生徒を殺傷するという痛ましい事件や、低年齢の子供を誘惑したり、誘拐して殺害するなど恐ろしい事件も後を絶ちません。

わが町では今のところこのような事件は発生していませんが、今後も起きない

とは言いきれません。

そこで、学校の安全確保のためスクールガードマンを配置し、大事な子供たちを守っていくべきと考えます。一刻も早い対策をすべきと思いますが、町の考えを伺います。

長 井 大阪の小学校の殺傷事件を契機に、育 「子どもの安全を守るために」教職員の

防犯訓練の実施、学校と地域との連携、学校と警察との連携を重視し、学校の安全確保に努めております。スクールガードマンの配置は今のところ計画はありません。

少子対策への取り組みは

質問

全国的に出生率が低下していますが、我が町の昨年の出生は12人といこととです。我々の頃は、同窓生が180人を超えていたことから、比較してみるとわずか6%の出生率ということとです。町の将来を担う子どもの出生率がこのような状態では大変な事態となります。

政府でも少子化問題には

取り組んでいるものの、その効果が出てこないのが現状のようです。わが町ではこの問題に対してどのような取り組みがなされたのか。また、今後の対応策を伺います。



町の宝 “新入学児童”

部 井 住参

少子対策については、すぐに実績が出る対策が見出せないのが現状です。国では子育てと仕事の両立支援をするなど、子どもを生み育てやすい環境整備に力を入れてきました。従来の取り組みに加えさらに対策を講ずるということと「次世代育成支援対策法」を制定したところであり、当町でも今年2月に計画策定を終了しました。

17年度はその計画にある

本郷 良克 議員

配食サービスの継続を

質問

老人の一人暮らしが増えつつある中で、配食サービスの予算削減があると伺っております。これでは住民サービスの低下となるのではないかと心配です。配食サービスを心待ちにしている老人がいることを認識し、老人福祉充実のために、ぜひ継続をお願いしたいと思っております。

部 井 住参

配食サービスは、業者の深いご理解と国・県の補助金を得ながら10年間行ってきました。しかし、

17年度からこの事業の補助

利用者からアンケートをとった結果、全額実費でも続けたいという方がありましたので、今後、町では業者と利用者の仲介役をしていきたいと進めているところでありますので、ご理解願います。

自動車リサイクル法について

質問
17年1月から自動車リサイクル法がスタートしましたが、

町の中に存在する放置車両をこの法律で処分できるものか伺います。

また、わが町には解体業者の登録があるのか伺います。

町内に堆積している自動車は、何年も放置してあるものは不法投棄になるものと思われます。現場

を確認しながら違法であれば撤去を指導していきたいと考えています。また、町にはリサイクル業者になっているところはありません。

荒馬の里体験農園
の今後の活用は

質問
荒馬の里のオーナーの募集範囲について伺います。荒馬の里

体験農園を町の活性化の拠点として位置づけ、基幹産業である農業の振興を図り、異業種交流で広く民間雇用の場の確保をするべきと考えますが、今後の活用はどのようになるのか伺います。



収穫体験するオーナーたち

当 担 水 産 林 農
弁 答 監 括 統

オーナー募集は昨
年はじめて取り組み
ましたが、利用者か
らの要望もあり今後
も続けたいというこ

とで、いろいろな方法を検討しているところです。

荒馬の里体験農園の活用については、通年農業推進の準備として、17年度には設計費と土地造成費を予算化したところです。今後とも関係者と協議を重ねながら進めていきたいと考えていますので、ご指導方を願います。

長島三千次議員

災害及び漁港整備について

質問
昨年11月26日から
27日にかけての強風、
高波により、髪月也又

高浜により、暴月地区の防波堤が倒壊したが、国、県の対応はどのようなになっているのか伺います。

また、各漁港の整備計画について以前の質問には、町の負担のない県の工事に対応するとの答弁であったが、どのような状況になっているか伺います。さらに、砂ヶ森漁港の工事は工期内に完了できるのか答弁願います。

当弁答　災害箇所の砂ヶ森
農林水産担当大臣
統括監査官

榎月漁港とも国の査定が終わり、３月末には入札の予定と伺っております。漁民、

関係者が望む早い対応で進めていくことをご理解願います。

漁港整備については、漁港関係者と東青地方漁港漁場整備事務所、町との三者協議の場がありますので、そこで全体計画や要望が出ている箇所について協議していきたいと考えています。

砂ヶ森漁港は今年の豪雪により3月完成予定が若干遅れると伺っておりますが、これからの漁に支障とならないようにお願いしてまいりますので、ご理解願います。

町長選挙への
再出馬は

12月議会では2人の議員の質問に対し、5月末まで結論を出

（6月までは総計を出したいとの答弁であったが、まだその考えは変わっていないものか伺います。

また、現在の町長の給料では、今後若い優秀な人材が出てこれないのではな

いかと思われます。町長の給料を上げるべきと思うが、町長はどのような考えか伺います。

町長 町長選挙出馬について、12月議会では、答弁したとおりであります。

給料については、議会や職員組合、財政担当、一般の方々を入れて検討を加えたらどうかと考えています。

佐藤 豪
議員

国保税の
減免の実施を

質問
昨年、当町では国
保財政が赤字に転落
する危幾にあるとい

（ ） である。危険性があるとい
うことで、応能割と応益割
の平準化を強め、加入者負
担を増やしました。しかし、
応益割を上げすぎたためか、
平準化に伴う7割、5割、
2割の法定減免が基準に合
わなくなり、二重の負担増
となったものです。

国保税の減免を実施し、国保加入者、町民の暮らしを守っていく姿勢が大事であると思いますが、町の考えはどうか伺います。

また、町では3名の徴収係りを増員したようだが、徴収率の推移はどのようなようになっているか伺います。

当 答 国保加入者の所得
徴収 大幅な落ち込みが
徴監 応益割合を押し上げ
税統 た原因となったもの
で、改定時には見込

めなかつたことであります。国保財政を考えたとき医療費の抑制がなによりも急務であり、それをしなければ国保税の負担は際限なく増えることとなります。今後

もそれらを踏まえ、国保財政の安定に向け努力していきたいと考えています。

豪雪対策は住民の安全第一の立場で

質問

今年の冬はこれまでにない豪雪で、町では早くに豪雪対策本部を設置し対策を講じて

きたようであります。しかし、国道の排雪はなかなか行われず、県の機関に速やかな対策を要望した経緯もあります。わが町ではどのような雪対策がなされたのか、豪雪災害対策は子どもやお年寄りなど、住民の安全第一の立場で行われてきたか伺います。

また、青森市のような職員による除雪支援ボランティア等が当町では設置されているのか伺います。

さらには、町内会などに小型除雪機の計画配置を実施する考えがないか答弁を求めます。



豪雪のため道幅がせまくなった新町地区

部 参 民 福 社 参 事 答 弁

町では豪雪対策本部を設置し、全部署あげて状況把握と住民の安全確保に努めてきました。一人暮らし、高齢者世帯について

は、民生委員の方々に巡回していただくと同時に、社会福祉協議会や在宅介護支援センター等の機関と連携を

図り対策を講じてきました。職員による除雪支援ボランティアについては、職員はそれぞれの公共施設の除雪に従事し、また町内会の除雪ボランティアのメンバーとして活動しているため、独自に除雪隊等の編成はされていません。

町内会への小型除雪機の配置は、財政難から要望には応えられない状況にあることをご理解願います。現在、融雪溝の整備をしていますので、この施設の有効利用に努めていただきたいと思います。

八幡町地区で今年

融雪溝の設置計画は

質問

の冬から融雪溝の利用が始まりましたが、ポンプ停止や水が溢れるなどのトラブルがあったよう

です。その具体的な内容とトラブル解消のためにどのような改善がなされたのか、今後への教訓としてどのような生かされるのか伺います。

また、融雪溝と流雪溝の特性と問題点についてどのように認識しているのか答

弁願います。さらに、財政の厳しい中ではありますが、逗子、後町地区の融雪溝設置計画の前倒しをし、一日でも早く実施していただきたい。また、小型除雪機貸出しの計画的配置について答弁を求めます。

当 答 八幡町地区では、
建設 最初のうちポンプが
担 低水位や過負荷によ
監 る停止が多くありま
統 したが、点検し改善
されております。投雪口不
足もあり、3箇所の投雪口
を追加して対処しました。
また、溢水もありました。
これは利用する方々のマナー
の問題もあり、町内会の役
員と相談しながら対処して
います。今後、これらの経
験を生かしていきたいと思っ
ています。

融雪溝と流雪溝のそれぞれ
の特性ですが、融雪溝は
水量の確保の困難な場所や

急勾配の場所、流末処理能力が確保できない場所に有効です。ただ、流雪溝に比べて処理能力は劣り、一度に多量の雪を処理できないのが問題点です。一方、流雪溝は流水の運搬作用を利用して雪塊を流すもので、生活道路や屋根雪の排雪に有効です。しかし、大量の水を必要とすることや、流末の排水が良くないと、凍結現象や溢水事故の多発が問題点となります。

逗子・後町地区の融雪溝設置計画は19年度の予定ですが、財政と調整を図り、いろいろな意見を参考に進めていきたいと考えています。

小型除雪機の貸出しについては、今後、町内会の方々と話し合いを進めていきたいと思っています。

介護サービスの負担軽減を

質問

政府は介護保険施設の部屋代や食費の利用者負担を求めるなど、介護保険の改悪法案を出しています。これとは別に、在宅サービス低所得者に対する「特別対策」が今年の3月までの期限です。

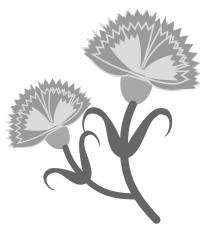
「特別対策」とした利用料の軽減措置の負担が6%から10%になります。これではサービスを受けたくても受けられないという状況もでてくるのではないかと思います。町では低所得者の利便を図る考えがないか伺います。

施設介護でも負担が増えます。なかやま荘などにもどのような影響がでるのか伺います。

部 弁 17年度まで経過措置として対策が講じられてきた。在宅サービス、低所得者対策については当初の計画どおり終了となります。

現在、町では「離島地域等における利用者負担軽減措置」を実施しており、低所得者対象者についても軽減措置の適用を受けることになりました。

施設介護については、さらに5年間の軽減措置が延長となりますのでご理解願います。



ゴミ問題への取り組み

質問

外ヶ浜町ではゴミ焼却場建設について、直接超高温溶融還元ガス化ミ二高炉という、すべてのものを燃やしてしまいう高炉を考えているようです。広域でゴミ処理の問題に取り組むのが根本と考え、わが町ではこのゴミ焼却場建設についてどのような考えか。

当町ではゴミの有料化に伴い、生ゴミの電気処理機の普及で減量化を図る方針を打ち出し、有料化の資金で電気ゴミ処理機購入の補助金を出すということでした。15年度は利用者がなかったようですが、16年度はどうなっているのか伺います。

さらに、町の公衆施設の生ゴミを堆肥化して農園などで活用し、また、飼料化して畜産振興を図る考えはないものか。資源ごみの還元金の活用で、リサイクル運動の高揚を図るべく対策をする考えがないか伺います。

部 弁 **住 民 参 事 福 祉 答 案**

ゴミ焼却場については、上磯地区での建設が望ましいかと考えています。建設にあたっては、資源環境型を基本に、効率的で経済性・安全性に優れた環境への影響を最小限にした施設でなければならないと思っています。新年度から本格的な協議をしていきたいと思っておりますが、財政負担をできるだけ少なくし、かつ町民の利便性を優先に考慮し協議に臨みたい考えです。

生ゴミの削減については、食べ残しを減らすこと、調理をしないで捨てることのないよう計画的に買い物をするなど、ゴミを発生させないことが重要であると考えています。

電気のゴミ処理機について16年度は一機の利用もありませんでした。

資源ゴミの還元金でリサイクル運動の支援をとのご意見ですが、リサイクルばかりでなく、ゴミの減量化と併せ町内各団体の環境美化運動等の取り組みに対して、必要に応じて協力していきたいと考えております。

ので、ご理解願います。

部 弁 **当 担 答 案** **農 林 水 産 担 答 案**

ゴミの堆肥化、飼料化については、さまざまな難しい問題があり、これからの課題として考えています。

憲法と教育基本法 改悪への見解は

質問

国会では、憲法を巡る動きはめまぐるしく展開しています。中でも、「戦争をしない」とする第9条の改悪の動きが強まっています。憲法の原点は何よりも侵略戦争への反省です。この憲法を改悪するねらいについて町長はどのように考えるか。

また、憲法を暮らしに生かすことが大事だと思います。憲法改悪の動きとともに教育基本法改悪の動きも出ています。教育基本法は戦前の軍国主義教育の上にたつて、平和と民主主義を基調として制定された、教育のあり方の基本を定めた法律です。いま大切なことは、教育基本法を改悪するのではなく、その精神を教育の立直しに生かすことだと思いますが、町長、教育長の

見解を求めます。

長 弁 **町 答**

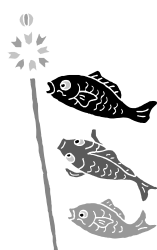
憲法第9条については、大きな問題を含んでいると思っていますが、私の立場では言及できません。国民の安全を確保することは有意義なことであり、国会で議論していただくことを期待します。

長 弁 **教 育 答**

教育基本法は昭和22年に制定されて以来、一度も改正されていません。

そこで、政府では全面的な改正に向け、法案を国会に提出する動きがあるようです。法改正の視点は、現行の教育基本法の理念は大切にしていくと共に、21世紀を切り拓く日本人の育成を目指す観点から、教育の理念や原則を明確にすることにあると思われます。

新しい時代にふさわしい教育の根源をなす法律でありますから、時間をかけて世論を反映させ、改革のための議論をしていくべきものと思っています。



議会の動き

(平成17年 1月1日～3月31日)

17年

- 1月7日 町新年会
- 13～14日 北海道新幹線着工に伴う国土交通省、国会議員表敬訪問
- 21日 ふれあい福祉スポーツ大会
町文化、スポーツ賞授与式
議会運営委員会
- 26日 臨時議会
郡議長会議
郡町村長と郡町村議会議長との情報交換会
議会広報委員会
産業建設常任委員会
- 27日 町消防団鎮火祭
- 2月3日 町社会福祉大会
- 4日 郡議会議員研修会
- 10日 郡議長会議
- 21日 施設運営特別委員会
臨時議会
- 22日 県議長会定期総会及び自治功労者表彰式
- 3月1日 今別高校卒業式
- 4日 議会運営委員会
- 11日～17日 第354回定例会
- 13日 今別中学校卒業式
- 17日 青森県土整備事務所等へ陳情
- 19日 青森公立大学学位授与式
- 22日 青森地域広域事務組合議会・青森地域広域消防事務組合議会
今別町産業安全衛生大会
- 23日 今別小学校卒業式
- 25日 議会広報委員会
- 26日 郡議長会議

表彰

このたび、今別町議会議長・島中春光氏が全国町村議会議長会より特別功労者として表彰されました。島中議長は昭和51年3月、議会議員に初当選以来連続8期当選。その間、総務企画常任委員長・厚生文教常任委員長・町監査委員・青森地域広域事務組合議員・今別町議会議長・青森県町村議会議長会政務調査委員並びに監事として議会運営発展に尽力し、これまで議員29年の長きにわたり地方自治の振興に貢献したことにより表彰されたものであります。



東津軽郡町村議会議員 研修会に参加して

二月四日、青森市において東津軽郡の議会議員研修会が開催され、「二位一体改革と地方財政について」と題して講演がありました。

国の三位一体改革の名のもとで今まさに「官から民へ」「国から地方へ」と税源移譲がなされる中、地方の切捨てにつながるのではないかと不安がつのります。これをもとに、地方分権に基づいた住民の意向に沿った円滑な行政運営（民間のような経営努力）が必要となると思います。いまこそ、私たちは、未来に向けて夢と希望を持てる子供たちの先達にならなければならないと思います。

もっとこのような議員研修、勉強会を行うことが議員活動にとって（特に一年生議員である私にとって）は大切だと感じました。これから町民のために微力を尽くしたいと思っています。

最後に、今回が東郡六町村としての最後の議員研修会だと思ふと、一抹の寂しさを感じたのは私だけでしょうか。

（町議会議員 本郷良克）

編集後記

機会あるごとに、財政問題、少子高齢化、定住化問題など、様々な問題が取り上げられています。町民の皆さんと議会を結ぶパイプ役が「議会だより」だと思います。委員一同、工夫を重ねよりよい情報誌をお届けしますのでご意見、ご要望がありましたら是非お寄せ下さい。

（議会広報委員 長島三千次）

議会広報委員会

委員長 小鹿 勉
副委員長 中島 邦彦
委員 長島 三千次
委員 阿部 修吾



一堂に会した東郡町村議会議員